

事例 NO. 6		
事業の種類	道路・街路	
環境配慮の概要	植樹帯の設置	
事業名	都市計画道路 城町中之町線 街路事業	
事業主体	広島県（担当機関：尾三地域事務所建設局都市建設課）	
実施場所	広島県三原市中之町	
実施期間	平成8年度～平成14年度	
事業概要	全体事業費	約3,888百万円
	施工区間等	延長L = 0.9 km, 幅員W = 18 m, 車線数2車線
	事業の目的・経緯等	狭隘で歩道もなく, 大型車等の離合時には歩行者・自転車の通行に多大な支障を来していた現道を改良して道路幅員を広くするとともに, 歩道を設けることにより, 交通の円滑化と通勤通学等の安全性を向上させ, 都市機能の増進を図る。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <ul style="list-style-type: none"> 沿道環境に配慮し, 植物による二酸化炭素の吸収, ヒートアイランド現象の緩和に資するため, 植樹帯を設置した。 	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 植樹帯の設置により, 歩行者がみだりに車道を横断することが少なくなった。 歩道を設置したことにより, 徒歩・自転車による小・中・高等学校への通学者の安全性が向上した。 交通混雑が解消された。 道路景観が向上した。 	
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> 施工後, 適切な維持管理が必要である。 	

(図面, 写真, 説明)



【施工後の状況(植樹帯の設置)】



【施工後の状況(植樹帯の設置)】

出典